

環日本海学術ネットワーク特定テーマ研究支援事業

シンポジウム

SDGs x COVID-19: 北東アジアの経験

主催：富山大学 研究推進機構 極東地域研究センター（後援：日本海学推進機構及び人間文化研究機構）

日時：2020年10月21日（水）14:00-17:00

会場：富山国際会議場及びインターネット配信のハイブリッド開催

定員：富山国際会議場内：30名、インターネット配信：50名（先着順）

申込方法：右のQRコードからGoogle formを通じてお申込み下さい。

お申し込みの方にはEmailにて参加方法を別途お知らせいたします。

（会場参加の方は富山大学ウェブサイトのトップページより「各種行事・イベント等への参加・実施について」をご確認願います）

登録はこちら



プログラム

14:00-14:15 開会あいさつ： 和田 直也（富山大学・極東地域研究センター・センター長）

14:15-14:55 中国の経験

馬 欣欣（富山大学・極東地域研究センター・准教授）

タイトル： コロナショックと中国格差問題

楊 潔（富山大学・極東地域研究センター・特命助教）

タイトル： コロナと個人消費：中国電子商取引データからの証拠

14:55-15:10 休憩・換気

15:10-15:50 ロシアの経験

堀江 典生（富山大学・極東地域研究センター・教授）

タイトル： COVID-19 とディセント・ワーク：ロシアの課題

雲 和広（一橋大学・経済研究所・教授）

タイトル： ロシアの保健・医療と COVID-19

15:50-16:00 休憩・換気

16:00-16:40 日本の経験

山本 雅資（富山大学・極東地域研究センター・教授）

タイトル： METI POS 小売販売額指標からみる COVID-19 の影響

佐藤 一光（岩手大学・人文社会科学部・准教授）

タイトル： 新型コロナ対策の経済政策を振り返る

16:40-16:45 閉会あいさつ： 堀江 典生

